

横浜ゴム、ロシアにタイヤ工場建設へ

横浜ゴム(株)(社長:南雲忠信)は、ロシアでタイヤ生産を行うため、本年12月にリピツク特別経済区(SEZ)に対し入居申請を行い、このほど認可を受けた。来年年初に正式な入居契約を結ぶ。

入居申請した土地は約20ヘクタール。建設を予定している新タイヤ工場の年間生産能力は140万本で、操業開始は2011年の予定。工場建設のための設備投資金額はおよそ35億ルーブル(約110億円)を計画している。

横浜ゴムは、2005年4月にモスクワにタイヤ販売会社「YOKOHAMA RUSSIA L.L.C.」を設立。以来、高性能乗用車用タイヤを中心に販売量の増加を図ると共に、販売網の整備・拡大を進めてきた。

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム(株) 広報部 担当:石塚

TEL:03-5400-4531 FAX:03-5400-4570

横浜ゴム株式会社 広報部広報・IRグループ

〒105-8685 東京都港区新橋5-36-11 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 5400-4570

THE YOKOHAMA RUBBER CO., LTD. CORPORATE COMMUNICATIONS DEPT.

36-11, Shimbashi 5-chome, Minato-ku, Tokyo 105-8685, Japan Telephone: 81-3-5400-4531 Facsimile: 81-3-5400-4570